

【資料 3】

刈谷市スマートシティ推進協議会 令和 7 年度の活動予定と新たな取組について



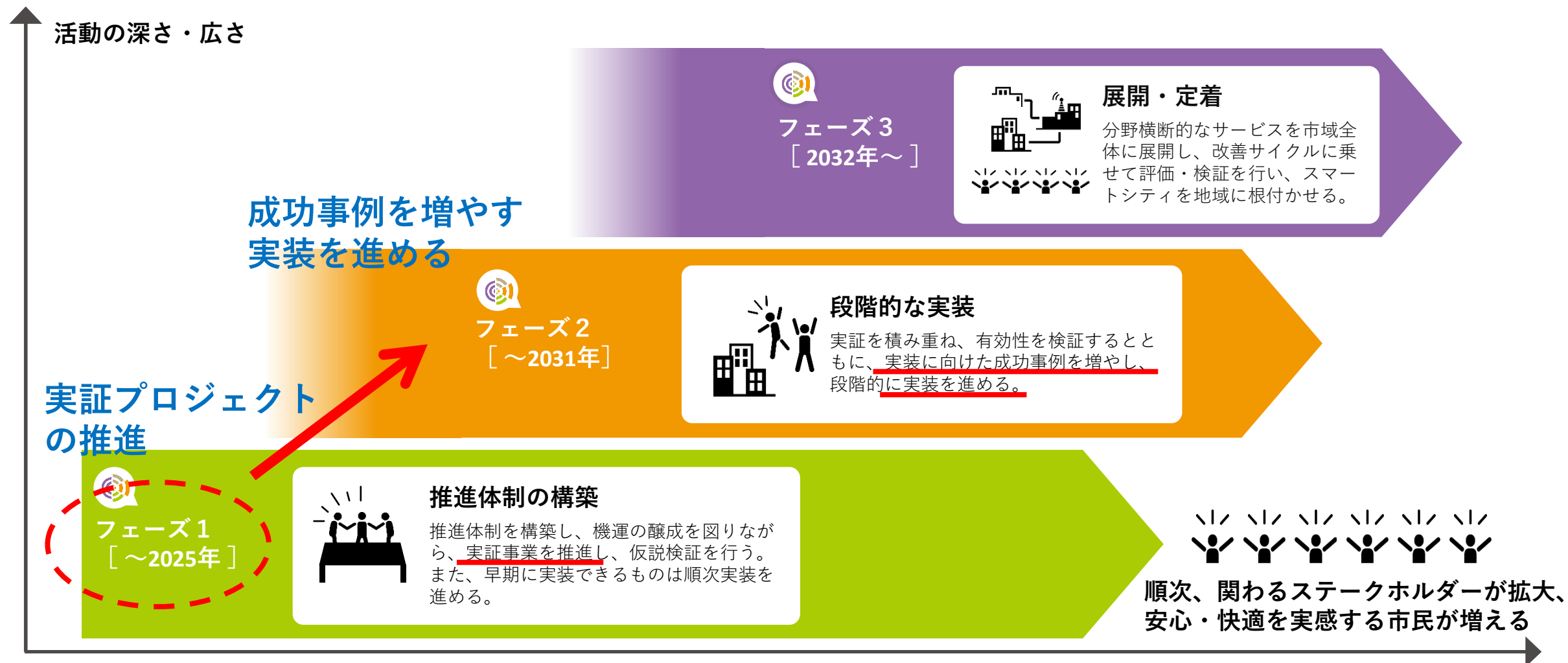
**KARIYA
SMART CITY**

令和 7 年 5 月 2 7 日

- 1 刈谷スマートシティの推進状況
- 2 これまでのプロジェクト実績と新たな取組
 - (1) 実証済プロジェクトのフォローアップ
 - (2) 新たな会員交流の場の創出
- 3 令和7年度の活動スケジュール
 - (1) フィールド提供型実証プロジェクトの実績
 - (2) 令和7年度の予定プロジェクト

1 刈谷スマートシティの推進状況

刈谷市スマートシティ構想 推進ロードマップ



2 これまでのプロジェクト実績と新たな取組

プロジェクト名		実施主体	分類
1インフラ協調システムの実証（上期）	■フィ	デンソー	●モビ
2デジタル技術を活用したイベント効果検証	■課題	NTTドコモ	●通信
3刈谷スマートウェルネスプロジェクト	■県	刈谷豊田総合病院、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ、ジェイテクト	●医療
4子どもの車内放置検知システムの実証実験	■フィ	アイシン	●モビ
5インフラ協調システムの実証（下期）	■課題	デンソー	●モビ
6バス利用者の移動需要（乗降情報等）の把握	■課題	NTTコミュニケーションズ	●モビ
7水道管漏水の早期発見と予防保全の実現	■課題	フジ地中情報	●その他
8刈谷ハイウェイオアシス駐車場のスムーズな利用	■課題	NTTコミュニケーションズ	●モビ
9刈谷放課後子育てMaaSプロジェクト	■国	アイシン、刈谷交通、名鉄スマイルプラス、中央コンサルタンツ	●モビ
10刈谷スマートウェルネスプロジェクト2023	■県	NTTコミュニケーションズ、ジェイテクト	●医療
11高齢者見守り安心機器の機能拡充のための実証実験	■フィ	ソフトバンク、あんしんサポート、Present Square	●医療
12放課後児童クラブ向け「めしぐるKids刈谷」の実証	■フィ	アイシン	●モビ
13AIによる危険行為検知＆注意喚起実証プロジェクト	■課題	西日本電信電話	●モビ
14大人世代がデジタルで見直す交通安全「おとな安全チャレンジ」	■課題	アイシン	●モビ
15キッズガーディアンプロジェクト	■課題	トヨタ車体	●その他
16オートフォトプロジェクト	■課題	トヨタ車体	●その他
17かりまるの運行状況が視える気が利くバス停プロジェクト	■課題	キャッチネットワーク	●モビ
18刈谷放課後子育てMaaSプロジェクト	■国	アイシン、刈谷交通、名鉄スマイルプラス、中央コンサルタンツ	●モビ
19刈谷スマートウェルネスプロジェクト（救急車5G映像伝送）	■県	NTTコミュニケーションズ、刈谷豊田総合病院、刈谷消防署	●医療
20次元を超えたまちデザイン「メタかりチャレンジ」	■県	アイシン	●通信
21ライフログデータを活用した総合的な高齢者支援	■県	ソフトバンク、国立長寿医療研究センター、大府市	●医療
22生成AIロボットによる角打ち	■フィ	デンソー、デンソーウェーブ	●その他
23乗り合い送迎サービス「チョイソコかりや」人工知能の活用した新機能の実証	■フィ	アイシン	●モビ

一部実装

社会実装

○実績

実証プロジェクト 23件
うち、社会実装 2件



【フェーズ2】

- ・成功事例を増やす
- ・実装を進める

1 フォローアップに注力

実証済プロジェクトの実装化へ向け、実施主体と議論を深める。

2 会員交流の場の創出

プロジェクトのアイデアを議論する場、交流の場を創出する。

(1) 実証済プロジェクトのフォローアップ

令和7年度											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

協議会

● 第11回 5/27(火)14:00～
@7F大会議室

● 第12回 3/24(火)14:00～
@7F大会議室

実装に向けたフォローアップ

〔プロジェクト実績〕 R4 : **5件**、 R5 : **7件**、 R6 : **11件**
〔社会実装〕 **2件** ⇒ **加速化させる**

➡ 社会実装に向けたフォローアップの具体的な取組（案）

○プロジェクト実施主体へのヒアリング

- ・実証当時の技術フェーズとの比較、社会での有用性の状況変化
- ・実装する場合の必要経費の精査と費用対効果

○フォローアップ結果の判定 「終了」 「継続」 「実装」

社会実装まで伴走支援

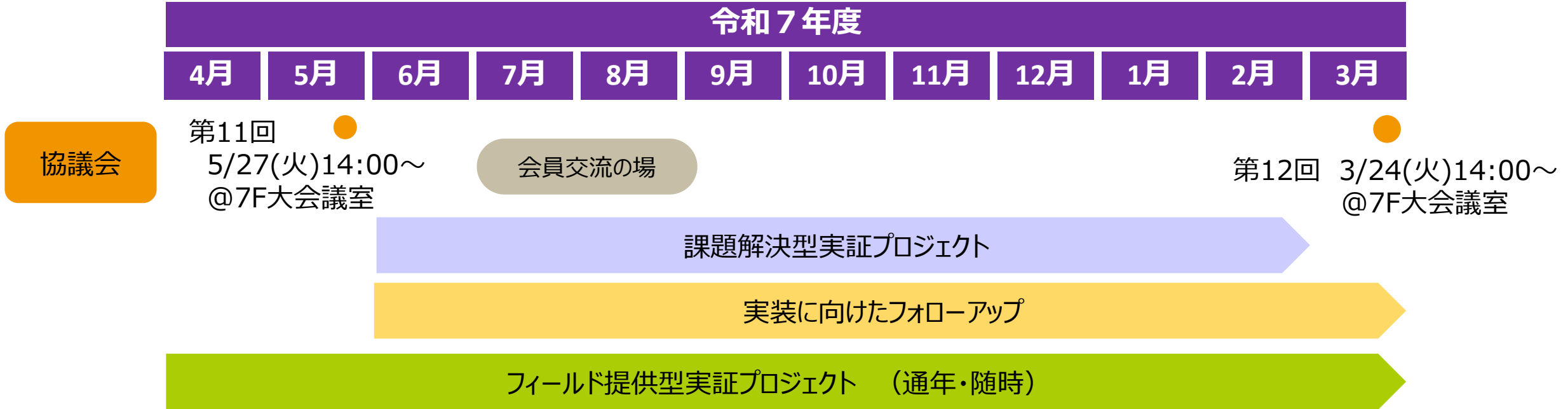
(2) 新たな会員交流の場の創出



➤ 新たな会員交流の場の創出

- **若手から中堅の方を中心に**、楽しく交流し、アイデアの議論ができる場
- テーマをある程度限定して、会員企業から参加者を広く募集し、2回程度開催
- 良いアイデアが出なかった場合などは解散とし、別テーマでの再募集を検討
- **見学会、懇親会**の開催も検討し、会員がタッグを組んでプロジェクト化できるきっかけに

3 令和7年度の活動スケジュール



企業の実証実験に刈谷市のフィールドやインフラを提供しています

- 応募期限：特になし **(随時募集)**
- 応募方法：企画政策課へ相談
※フィールド所管課とは市が内部で調整
- 実施費用：**フィールドは無償提供**
※プロジェクト費用は企業負担

活用イメージ

- ・ 開発中のシステム等を、実際のまちで試してみたい
- ・ 世の中での有用性を確認したい
- ・ 新ソリューション開発のためのデータを収集したい など

(1) フィールド提供型実証プロジェクトの実績

プロジェクト名	実施主体	概要	実施形態
インフラ協調システムの実証（上期）～カメラ機器等動作実験～	デンソー	見通しの悪い交差点で車両や歩行人をセンシングし、ドライバーに通知することで交差点の安全確保をするシステムの技術検証を行うもの	2022年 フィールド提供型
子どもの車内放置検知システムの実証実験	アイシン	幼稚園等の送迎バスへの安全装置設置の義務化を受け、車室内に設置されたセンサにより置き去りにされた園児を検知し、車室外警報装置を鳴動させるシステム等の実証を行うもの	2022年 フィールド提供型
放課後児童クラブ向けお弁当配達（めしクルーKids刈谷）	アイシン	・長期休暇中に昼食のない放課後児童クラブにおいて、フードデリバリーサービスの実証を通じて、サービス利用者の注文時の利便性や児童クラブ支援員の負担等の課題を洗い出す。	2023年 フィールド提供型
高齢者見守り安心機器の機能拡充のための実証実験	ソフトバンク ほか	・高齢者見守り安心機器（※）利用者を対象に、既設の人感センサーにより、高齢者が健常の状態から、フレイル、要支援、要介護への遷移と人感センサーの反応回数に相関関係があるかをAI技術を活用して検証する。 ※緊急時に紐を引くだけでコールセンターに連絡できる携帯型機器（キッズフォン）及び人感センサーを貸与し、センサーの反応回数に異常があれば電話連絡を行うもの	2023年 フィールド提供型
生成AIロボットによる角打ち～Kariya Kakuuchi with Jullie～	デンソー デンソーウェーブ	・産業用人協働ロボットに、生成AIを搭載した「生成AIロボット“Jullie”」による角打ちイベントを行い、人とロボットが共生する未来へ向けたフィールド実証を行う。	2024年 フィールド提供型
乗り合い送迎サービス「チョイソコかりや」での人工知能を活用した新機能の実証	アイシン	・画像認識と人工知能を組み合わせた「忘れ物検知機能」、「乗降者人数カウント機能」の価値検証を実施する。	2024年 フィールド提供型

(2) 令和7年度の予定プロジェクト



フィールド提供型



KARIYA
SMART CITY

無人航空機（ドローン）を活用した有害鳥対策

➤ 実証内容

高周波等の有害鳥が嫌う音声を無人航空機（ドローン）に装着したスピーカーから発し、有害鳥対策の効果を検証します。
また、長期間にわたり実施した場合の効果も検証します。

➤ 実証時期

2025年5月22日（木）から半年程度

➤ 実証場所

刈谷市井ヶ谷町地内の農地 他

➤ 実施における関係者と役割

1. 刈谷市企画政策課 全体調整
2. 刈谷市農政課 農地所有者、耕作者との調整
3. **有限会社天美堂塗装処**（本社：刈谷市）無人航空機（ドローン）等の管理、運用



スピーカーを装着した無人航空機（ドローン）

音声認識アプリ「YYSystem」を活用した円滑なコミュニケーション

➤ 実証内容

対象窓口に「YYSystem」をインストールしたタブレット等を設置し、**瞬時に音声を文字おこし**することで、**いつでも誰とでも会話ができる環境を提供**します。

➤ 実証時期

1. 2025年6月2日（月）
～10月31日（金）
2. 2025年11月4日（火）
～2026年3月31日（火）



設置機器（専用端末）



会話イメージ

➤ 実証場所

1. 刈谷市役所1階 総合窓口、市民課、生活福祉課、長寿課
2. 刈谷市役所1階 生活福祉課、長寿課、2階 納税課、福祉総務課

➤ 実施における関係者と役割

1. 刈谷市企画政策課 フィールド提供課との調整
2. **株式会社アイシン** 機器提供